

性・生・制を 考える

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)
第14回男女共同参画シンポジウム

平成30年1月28日[日]
13:00~17:00

プログラム

13:00 開会挨拶／総長 里見 進

13:05 来賓挨拶／山村 康子 氏
国立研究開発法人
科学技術振興機構プログラム主管

13:10 第Ⅰ部：澤柳記念賞 受賞式・受賞講演

A賞：小川 眞里子 氏 国立大学法人 三重大学 名誉教授
B賞：古山 陽一 氏 国際医療福祉大学 成田看護学部 助教

14:05 休憩

14:20 第Ⅱ部：特別講演

変わりゆく社会に「人」の普遍性を探る
～ジェンダーの視点から～

講演者：原山 優子 氏
内閣府総合科学技術・イノベーション会議
常勤議員

座長：大隅 典子
総長特別補佐(男女共同参画担当)
医学系研究科 教授
男女共同参画推進センター 副センター長



15:10 休憩

15:25 第Ⅲ部：パネルディスカッション

性を生かす制!?

男女や個性、人間性を研究室や職場でどのように生かすのか、
どのように評価するのか、個人が持つ性質、人生で培って
きた経験など様々な立場からの講演ののち、討論し今後の
方向性を探る。

◎パネリスト



原山 優子 氏
内閣府総合科学技術・
イノベーション会議
常勤議員



吉田 浩 氏
東北大学経済学研究所
高齢経済社会研究センター長・
教授



宋 美玄 氏
丸の内森レディース
クリニック
医師



小浜 耕治 氏
東北HIV
コミュニケーションズ代表・
レインボー・アドボケイト代表

コーディネーター／山内 正憲

医学系研究科教授 男女共同参画委員会 委員、広報・シンポジウムWG 座長

16:50 閉会挨拶／植木 俊哉

理事・男女共同参画委員会 委員長

17:00 茶話会

※茶話会への参加希望者は1月12日(金)までに下記メールアドレスに
事前申込の上、当日に会費1,000円をお持ちください。

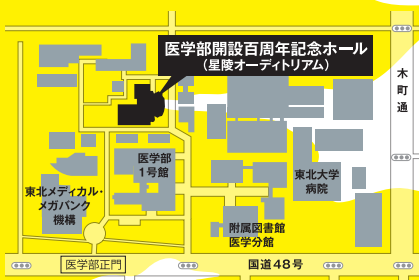
社会における男女の関係は、
生きる上での自然な違い、性による区別、
制度としての平等、そして
男女共同参画というステージに変遷してきた。
今後、性をどのように取り扱い、
どのような枠組みが必要なのかを考える。

東北大学 星陵キャンパス
医学部開設
百周年記念ホール
(星陵オーデトリウム)

入場無料

どなたでも参加可能です

※予約不要のため、当日は直接会場にお越しください。
※一般の方もぜひご来場ください。



無料託児所を準備しております 対象：生後6か月～小学3年生まで
お子様連れでも安心してご参加ください。
ご利用希望の方は1月12日(金)まで下記メールアドレスにお申込みください。

主催：東北大学男女共同参画委員会

お問い合わせ：東北大学総務企画部総務課
TEL:022-217-4811 FAX:022-217-5906
Mail: danjyo@grp.tohoku.ac.jp

東北大学男女共同参画委員会WEBページ
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo>

※テーマ・講師などについては予告なく変更する場合があります。※開催の様子をカメラなどで撮影し、東北大学において、その写真をホームページなどの広報用に使用することがありますのでご了承ください。



TOHOKU
UNIVERSITY